

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録			
招 集 期 日	平 成 2 8 年 1 月 2 8 日 (木)		
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室		
開 会	1 月 2 8 日 午 前 9 時 3 0 分		
閉 会	1 月 2 8 日 午 前 1 0 時 5 0 分		
教 育 長	戸ヶ崎 勤		
教 育 長 ・ 委 員 出 席 状 況	戸ヶ崎 勤	出 席	
	仙 波 憲 一	出 席	
	吉 田 辰 行	出 席	
	鈴 木 晃	出 席	
	土 肥 美 奈 子	出 席	
説 明 員	中川教育部長、鈴木次長、西袋次長、熊谷副参事、		
	栗津教育総務課長、星野学務課長、山根指導課長、		
	津田生涯学習課長、生涯学習課大山課長、教育総務課 諏訪村主幹		
書 記	教育総務課総務担当 山本主任		
傍 聴 人	1 人		

会議の経過及び結果

教育長

先日、新聞に次のような記事がありました。

「ほめる言葉は大切だ。実際のところ、ほめられることで運動技能は向上するのだという。日本の科学者グループが先ごろ実験の結果を発表した。キーボードを打つ速さで調べたところ、1回目を打ち終わった後にほめられた人たちは、2回目の結果が20%上昇した。ほめて伸ばすことの科学的な妥当性が示されたとグループは分析している。人間の脳は、ほめられることを報酬と感じ取るようだ。」

よく、褒め方には3つあるといます。

○的射(まとい)ほめ……その人らしさの特徴が出ているところを一点に絞って、的を射るようにほめる。

○発掘ほめ……本人も、あるいは周りの者も気付いていないような点を発掘してほめる方法。具体的にしかも簡潔に、その人が普段意識していない美点を発掘してほめる。

○間接ほめ……第三者を通して、ほめたことが間接的に相手に伝わるようにするほめ方。上級の褒め方で信憑性が高まり心を動かされる。

私も、学校現場で常に生徒への「間接ほめ」と保護者への「小さな賞賛」を職員に働きかけてきました。

週刊誌AERAによると、多くの企業が社員に対して、「ほめる」と「叱る」の理想比と答えたのは、7対3から8対2だそうです。昔から「3つ叱って5つほめ7つ教えて子は育つ」との諺がありますが、太陽だけでは干からび、雨ばかりでは根が腐ります。その塩梅が人づくりを左右すると言えるようです。

ほめられることの多い子は自己肯定感が高いという調査結果があります。ほめ上手にして叱り上手。そうありたいと願うところですが、言うは易く行うは難しです。

教 育 長	<p>それでは、ただ今から、平成28年第1回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということによろしいでしょうか。</p>
各 委 員	了承
教 育 長	それでは、会議録に御署名をお願いします。
各 委 員	署名
教 育 長	<p>次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。次の案件については、議会提出案件及び人事案件となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお諮りいたします。</p> <p>議案第1号 平成27年度一般会計教育委員会関係2月補正予算（案）について</p> <p>議案第2号 平成27年度一般会計教育委員会関係3月補正予算（案）について</p> <p>議案第3号 平成28年度一般会計教育委員会関係予算（案）について</p> <p>議案第4号 平成28年度海外留学奨学事業特別会計予算（案）について</p> <p>議案第5号 戸田市教育委員会教育功労者表彰・戸田市教育委員会教職員表彰について</p>
各 委 員	異議なし
教 育 長	それでは、「議案第1号～議案第5号」は、秘密会とすることに決定いたしました。
教 育 長	<p>はじめに、「教育委員提案について」御報告いたします。先月の教育委員会から引き続き、委員より御質問のあった件について報告がございます。</p> <p>① 教員の多忙化対策について</p> <p>詳細につきまして、学務課長より報告いたします。</p>

<p>事務局</p>	<p>①教員の多忙化対策について報告します。</p> <p>先月、委員からTALISと学校ごとの在校時間調査の結果について御質問があった件につきまして報告いたします。</p> <p>TALISは、学校の学習環境と教員の勤務環境に焦点を当てた国際調査です。平成25年に実施された第2回調査には日本を含むOECD加盟国等の34か国・地域が参加しております。</p> <p>調査結果を見ると、日本の教員の1週間当たりの勤務時間は参加国中最長でした。このうち、授業時間は参加国平均と同程度である一方、課外活動の指導時間が特に長く、事務業務や授業の計画・準備に使った時間等も長いという結果になっています。</p> <p>在校時間調査結果につきましては、学校ごとに、勤務時間外の在校時間が月80時間を超えた者の人数が平均より多いかどうかの一覧表を作成いたしました。</p> <p>平均より多い学校のうち、美谷本小学校では全職員を対象にした健康管理医による学校独自のストレスチェックを行っております。このストレスチェックの結果、健康に心配な職員はいないとのことでしたが、教員のワークライフバランスの実現のため、勤務負担軽減の取組を研究してまいります。また、来年度から全校にてストレスチェックを行う予定で事務を進めております。</p>
<p>教育長</p>	<p>以上で報告が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
<p>教育長</p>	<p>ストレスの度合いを医学的に測る、唾液マーカーというものもあるようですが、このストレスチェックはどのようなものですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>質問票によるチェックです。</p>
<p>教育長</p>	<p>質問票だと本音が出てこない場合もあるかと考えられるので、予算等を勘案しながら、医学的な方法等の研究もお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>先日、文部科学省の研修に参加した際に、学校は次々と新しい課題に</p>

	<p>対応しなければならず、やらなければならないことがたくさんあるとのことでしたが、そのような状況でどのように負担軽減を図ればよいのでしょうか。</p>
事務局	<p>今年度から他市に先駆けて実施している文部科学省のアドバイザー制度を活用し、国の知見を活かして、子供と向き合う時間を確保し、また、いかに教職員のワークライフバランスを保つか、学校と協力しながら研究を進めてまいりたいと考えております。</p>
委員	<p>先生方の残業が増えるということは食生活が乱れ、生活習慣病や健康状態の悪化につながると思いますので、例えば食事の時間は遅くならないようにするなどの工夫を行い、ストレスチェックだけでなく、健康管理についても十分気をつけていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>承知いたしました。</p>
教育長	<p>続きまして、「報告事項」について申し上げます。本日は「その他」を含めまして7件の報告がございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 卒業式・入学式等の日程について ② 平成27年度戸田市教育フェスティバルの実施について ③ 平成27年度いじめ撲滅のための学校の取組状況について ④ 戸田市教職員施策提案審査結果について ⑤ 「〇輪標語」の応募結果について ⑥ 第39回公民館まっりの開催について ⑦ その他 <p>詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
事務局	<p>①卒業式・入学式等の日程について報告します。</p> <p>今年度の卒業式は、中学校が3月15日(火)、小学校が3月23日(水)</p>

	<p>に举行されます。また、平成28年度の入学式は、4月8日(金)に小学校は午前中、中学校は午後に举行されます。なお、学校により、開式の時間が異なっております。</p> <p>小・中学校の卒業式及び入学式につきましては、戸田市教育委員会の言葉を述べるため、教育委員の皆様方に御参列いただいております。それ以外の学校につきましては、教育委員会事務局職員が参列する予定でございます。</p>
事務局	<p>②平成27年度戸田市教育フェスティバルの実施について報告します。</p> <p>去る1月8日(金)に戸田市文化会館にて実施されました教育フェスティバルについて、資料2ページを御覧ください。参加者数は、教職員、保護者・一般、来賓の合計で507名でした。</p> <p>田村視学官の「学習指導要領改訂の方向性～アクティブ・ラーニングによる授業改善」の講演をはじめ、ベネッセの遠藤課長、スプリクスの堀越部長、3名の方に御講演いただき、有意義な研修となりました。</p>
事務局	<p>③平成27年度いじめ撲滅のための学校の取組状況について報告します。</p> <p>資料3ページの表は、いじめ撲滅のための学校の取組状況を集計したものです。</p> <p>今年度新たに、啓発活動の一環として横断幕を作成し、戸田中学校と芦原小学校、市役所に掲出いたしました。また、校内研修会が昨年度より充実してまいりました。各学校では教職員の問題意識高揚を図り、早期発見・早期解決への共通行動を行うようにしています。</p> <p>資料4ページのいじめ対応プログラムにつきましても、市内小学6年生と中学校で実施をしております。児童生徒がいじめを受けたときの対応の仕方を学び、いじめを生まない学級の雰囲気づくり、人間関係づくりを実践しております。</p>

	<p>さらに、「思いやりの木」や「誓いの手」、「ポカポカ言葉」や「ふわふわ言葉」など、児童生徒による活動も各校で工夫して行っているところです。児童生徒が自ら主体的にいじめをなくそうと意識して行動することが重要です。</p> <p>今後も積極的にいじめ問題に取り組むよう、各学校へ働きかけてまいります。</p>
<p>事務局</p>	<p>④戸田市教職員施策提案審査結果について報告します。</p> <p>去る1月12日（火）に戸田市教職員施策提案・小さな誇れる実践提案審査会を実施いたしました。今年度は全体で37件の施策提案が提出されました。</p> <p>審査の結果、施策提案の部では4名、小さな誇れる実践提案の部では3名を入賞といたしました。</p> <p>まず、施策提案の部ですが、金賞は、戸田南小学校の長久保正俊教頭の提案「知のリソース提供プロジェクト」です。学校から積極的に人材や施設を地域へ提供・開放することで、学校と地域が双方向の協力関係を築くという提案です。</p> <p>銀賞は、新曽北小学校の栗原洋人教諭の提案「子供版 戸田市史の作成」、銅賞は、戸田南小学校の寺山光喜教諭の提案「児童が快適に学習するための教室の整備」となりました。</p> <p>なお、新曽中学校の長野真吾主幹教諭の提案「地域の学習塾と連携した授業改善と自己評価シートへの活用」も素晴らしいということで、次点ではありますが、敢闘賞となりました。</p> <p>つづきまして、小さな実践提案の部です。金賞は、笹目中学校の春山敦主幹教諭の提案「指導案データバンク」です。誰もが閲覧できる「指導案データバンク」を設定し、データを共有するという提案です。</p> <p>銀賞は2点あります。新曽北小学校の小野寺洋子専門員の提案「給食</p>

	<p>費未納0の取組」、もう1点が、美谷本小学校の伊藤敏郎教諭の提案「教員の指導力向上を目指した情報共有のための板書バンク」です。</p> <p>今年度提案された施策については、教育センターのホームページ等で広報していくとともに、今後の本市の教育施策に活用してまいります。</p>
<p>事務局</p>	<p>⑤「〇輪標語」の応募結果について報告します。</p> <p>戸田市教育委員会では、障害がある方への理解を深めるための文部科学省委託インクルーシブ教育システム構築モデル事業の一環として、パラリンピックに係る言葉の募集を市内全小・中学校に対し行いました。「オリンピックは五輪、ではパラリンピックは、何輪？」というものです。3, 144件もの応募があり、厳正なる審査の結果、新曽小6年生、新曽中1年生から提案された「互輪（ごりん）」と決定いたしました。</p> <p>互いに助け合い、理解し合い、協力し合い、障害のあるなしに関わらず、オリンピックもパラリンピックも互いがんばってほしいという理由から、同じ読みの「互輪」となりました。この新聞記事は表彰式の様子です。</p> <p>他に優輪（ゆうりん）、輝輪（きりん）、夢輪（ゆめりん）などが出されました。なお、フジテレビでもこのニュースは放送され、コメントーターの高い評価を得ておりました。</p>
<p>事務局</p>	<p>⑥第39回公民館まつりの開催について報告します。</p> <p>「公民館まつり」は、「であい・ふれあい・まなびあい」をテーマとして、「公民館まつりポスター」の写しのとおり、市内3公民館で2月20日（土）～3月6日（日）にかけて開催いたします。</p> <p>今年で39回を迎える「公民館まつり」は、地域に根ざした公民館活動の普及と地域文化の発展・向上を目指して、各公民館に所属するサークルの活動発表や、作品展示を主体として実施しますが、市民の皆さんの催しなどの参加も企画しております。</p> <p>各公民館とも地域の小・中学校の児童生徒の絵画や書などの作品の展</p>

	<p>示も行います。また、今回新規の取組として、美笹公民館で、迷路のスタートからゴールまでリモコンロボットを走らせる競技や、2人1組でロボットプログラミングに挑戦するコーナーなどのロボット体験イベントも予定しております。</p>
教 育 長	<p>次に⑦ その他ですが、事務局より何かございますか。</p>
事 務 局	<p>指導課から第2回戸田市ウィルチェアーラグビーフェスタについて報告します。本日お配りした資料を御覧ください。</p> <p>報告事項⑤の「互輪」とも関係ありますが、戸田市ウィルチェアーラグビーフェスタを2月13日（土）に開催します。</p> <p>リオのパラリンピック出場の選手やコーチも参加してのフェスタとなる予定です。指導課では、インクルーシブ教育システム構築モデル事業の一環として、児童生徒や保護者を招待し、体験を通じた交流を実施する予定です。</p>
教 育 長	<p>以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
委 員	<p>報告事項④の施策提案について、大変素晴らしいと思います。入賞した施策のうち、銀賞の「子供版 戸田市史」の作成については、実現可能でしょうか。</p>
事 務 局	<p>以前、子供たちに郷土を知ってもらうための副読本を作成したのですが、現在残部がない状況です。来年度の市制50周年に向け、昭和60年以降の戸田市史の通史続編の編さんを行っているところですので、「子供版 戸田市史」の作成ではなく、以前作成した副読本に昭和60年以降の戸田市史を加えることは可能です。</p>
教 育 長	<p>それでは、他に質問等が無いようですので、次に議事に入ります。「報告第1号 前谷遺跡における遺跡範囲確認調査について」を事務局より報告願います。</p>

<p>事務局</p>	<p>前谷遺跡埋蔵文化財包蔵地周辺地域について、個人用の戸建住宅建築に伴う、遺跡範囲確認調査を12月8日に実施いたしました。場所は、上戸田地域交流センターの北西約75mに位置する空き地です。</p> <p>その結果、弥生時代後期後半～古墳時代前期前半に帰属すると考えられる竪穴住居1軒、周溝状遺構1基、溝状遺構3基、土坑4基、ピット5基を検出しました。その他にも土師器ほか遺物を検出しました。</p> <p>この調査結果に伴い、文化財保護法・文化庁通知により、平成27年12月17日付けで県教育委員会あてに、遺跡の範囲の変更について報告を行い、前谷遺跡の範囲について変更・増補を行いました。資料の青枠の部分が遺跡の範囲の増加となった箇所です。この青と赤枠の範囲は、文化財保護法の適用下におかれます。</p> <p>なお、本調査地では戸建住宅建設に伴う建設工事の予定があるため、前谷遺跡第5次発掘調査の実施に向け、今後、開発事業者と協議を行う予定です。</p> <p>専決処理を行った理由につきましては、今回の範囲確認調査により、遺構・遺物を良好な状態で検出したことから、この範囲確認調査地点の周辺でも、埋蔵文化財が良好な状態で残っている可能性が高いものと考えられます。そのため、将来的な開発行為について、文化財保護法の適用下におき、迅速かつ適切に文化財保護を行う必要があるためです。</p>
<p>教育長</p>	<p>以上で報告が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、質問等がないようですので、次に「議案第6号 戸田市有形文化財の指定について」を事務局より説明願います。</p>
<p>事務局</p>	<p>「新曾沖内馬頭観世音像」の指定文化財化に関しましては、昨年11月の第11回定例会にて報告しましたとおり、戸田市文化財保護審議会へ諮問をしていたところです。</p> <p>このたび、その答申が文化財保護審議会委員長から教育委員会あてに</p>

	<p>1月14日付けで資料のとおり提出されました。</p> <p>その答申の結果は、指定調書のとおり、資料の保存状態が良好であることや、現在も地域の馬頭観世音信仰の中心であることなどから、市指定文化財に値する重要な資料であり、戸田市指定有形文化財に指定することが適当である旨の答申をいただきました。</p> <p>そこで、教育委員会としては戸田市文化財保護条例第5条第1項の規定に基づき、戸田市有形文化財に指定することについて議決を求めるものです。つきましては、文化財保護審議会の答申のとおり決定してよろしいか、御審議のほどよろしくお願いします。</p>
教育長	以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
教育長	それでは、質問等がないようですので、打ち切ります。議案第6号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
各委員	異議なし
教育長	異議なしと認め、議案第6号は提案内容のとおり議決いたします。
教育長	次に、次第の6 その他の「次回の教育委員会の日程(案)」について、事務局より説明願います。
事務局	次回、教育委員会定例会の日程ですが、2月18日(木)午前9時30分からの開催について、お伺いいたします。
教育長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局(案)のとおりでよろしいでしょうか。
各委員	了承
教育長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局(案)のとおり決定いたします。次に、その他ですが、事務局から何かございますか。
事務局	教育総務課から2点御報告いたします。

	<p>・第3次戸田市教育振興計画（素案）について</p> <p>前回の教育委員会の際に委員から、目指す児童生徒像の図の確かな学力のところに、「協働的」や「協調的」などの文言を加えたほうがよいのではないかという御意見をいただき、資料赤字のとおり修正いたしましたので御報告いたします。</p> <p>・防火扉の種類について</p> <p>前回の教育委員会の際に委員から御質問のあった防火扉の種類につきまして、防火扉及び防火シャッターが設置されているのが11校、防火扉のみ設置されているのが5校、防火シャッターのみ設置されているのが2校でございます。</p>
教 育 長	委員から何かございますか。
委 員	戦後の混乱期に義務教育を修了できなかった方や、外国人など様々な背景を持った方が通う、いわゆる夜間中学について、文部科学省では、各都道府県に1校を設置することを目指して取組を進めていると伺いました。最近の動きや今後どのように対応していけばよいのか次回の教育委員会で報告をお願いします。
事 務 局	承知いたしました。
委 員	図書館では、イベントの実施など様々な工夫を行い、運営を行っていると思いますが、管理・運営のビジョンなど、今後の図書館のあり方について、次回の教育委員会で報告をお願いします。
事 務 局	文教・建設常任委員会の提言を受け、現在、図書館ビジョンを策定中です。概ね素案ができあがりましたので、次回の教育委員会で御報告いたします。
教 育 長	それでは、「議案第1号～議案第5号」を議題といたします。秘密会とすることに決定しておりますので、説明員で議案に係る職員以外は退席願います。

<p>教 育 長</p>	<p>【関係者以外の退席を確認後】</p> <p>それでは、「議案第1号 平成27年度一般会計教育委員会関係2月補正予算（案）について」を事務局より説明願います。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>まず、教育総務課の入学準備金貸付事業に係る歳出の増額補正です。当初の予算額を大幅に超える申請が見込まれることによる補正です。</p> <p>次に、指導課の補習授業業務委託料とALT派遣業務手数料についての債務負担行為についてです。指導課の別添資料を御覧ください。補習授業業務につきましては、来年度から生徒の学力・学習意欲のさらなる向上を目的とし、放課後や夏季休業中の補習授業をこれまでの市費非常勤職員から民間教育事業者へ委託したいと考えております。</p> <p>また、外国語指導助手ALTの派遣業務につきましても、これまで小中学校とも市費による非常勤職員としての採用でしたが、これまで以上に安定した質の高いALTの確保の観点から、来年度、小学校につきましては、業者派遣に雇用形態を変更したいと考えております。</p> <p>補習授業業務、ALT派遣業務ともに4月からの契約となり、今年度中に契約の準備行為を行うことから、債務負担行為を設定するものでございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>指導課から補足説明はありますか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>ALTにつきましては、直接雇用から民間派遣による受入に雇用形態を変更する理由といたしましては、年度途中の人材確保の難しさによるものです。一身上の都合でALTが年度途中で退職するケースが数年続いており、今年度については3名の退職があり、その学校に新たにALTを配置することが大変困難でありました。直接雇用は、年度途中で代替ALTを迅速に任用・配置することが難しい面があり、授業に穴をあけてしまう弱点があります。民間派遣は、ALTが病気等で休む場合や急</p>

	な退職にも授業に穴をあけずに迅速に代替りのALTを派遣することができ、児童が楽しみにしている週に1回の英語活動の時間を確実にALTとのチームティーチングで行うことができます。
委 員	民間派遣のALTの指導力についてはいかがですか。
事 務 局	民間派遣のALTは、その会社独自の研修に加え、学校派遣前に3日間、指導方法等のトレーニングを受けているため、その指導力はとても高く、安心できます。
委 員	プログラムの内容についてはいかがですか。
事 務 局	カリキュラムは、本市の推進委員会で年間計画を作成しております。市内の全ての学校で、小学校から中学校まで一貫したカリキュラムとなっております。
委 員	そのような契約で来ていただくということですね。
事 務 局	はい。さらに4月に研修会を行い、しっかり理解していただく予定としております。また、毎週月曜日にミーティングを行っておりますので、その際にも確認しながら進めてまいります。
教 育 長	それでは、質問等がないようですので、打ち切ります。議案第1号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
各 委 員	異議なし
教 育 長	異議なしと認め、議案第1号は提案内容のとおり議決いたします。
教 育 長	次に、「議案第2号 平成27年度一般会計教育委員会関係3月補正予算（案）について」を事務局より説明願います。
事 務 局	歳入では、学務課の被災児童生徒就学費について、国の継続実施決定に伴う増額補正です。 歳出については、まず、学務課の就学援助事業に係る減額補正です。市民税課税情報のシステム連携ファイルにおける税法改正対応が実施さ

	<p>れなかったことに伴うものです。</p> <p>続いて、教育総務課の小学校施設管理費、小学校施設整備事業と中学校施設管理費、中学校施設整備費に係る減額補正です。これは、契約差金が生じたことによるものです。</p> <p>次に、生涯学習課の上戸田公民館事業に係る減額補正です。これは、上戸田公民館閉館に伴う社会教育指導員報酬の減額です。</p> <p>次に、学校給食課の学校給食センター管理運営費と単独校調理場管理運営事業に係る減額補正です。これは、契約差金が生じたことによるものです。</p> <p>最後に、教育総務課の奨学資金貸付事業に係る減額補正です。これは、今年度の貸付額が確定したことによる減額です。</p>
教 育 長	以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	小学校施設整備事業及び中学校施設整備事業の減額補正額が大きいようですが、何か理由があるのですか。
事 務 局	競争入札により、契約差金が生じたものです。
教 育 長	それでは、質問等がないようですので、打ち切ります。議案第2号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
各 委 員	異議なし
教 育 長	異議なしと認め、議案第2号は提案内容のとおり議決いたします。
教 育 長	次に、「議案第3号 平成28年度一般会計教育委員会関係予算（案）について」を事務局より説明願います。
事 務 局	<p>資料7ページから14ページを御覧下さい。平成28年度一般会計予算（案）について概要を申し上げます。</p> <p>資料7ページ・8ページが教育総務課の事業です。来年度も学校施設</p>

の設備改修を中心に、各学校の教育環境を整えてまいります。特に、小学校・中学校の施設管理費の増額につきましては、全校に無線LAN環境を整備し、残り8校のパソコン教室用タブレットパソコンを整備する費用です。また、小学校施設整備事業につきましては、今年度と比較して、大規模改修の学校数が3校から2校になるため減額となっています。また、中学校施設整備事業につきましては、美笹中学校の整備改修工事等により増額となっています。

資料9ページが学務課の事業です。就学援助事業を中心に、児童生徒の健康管理や安全管理はもとより、教職員の健康管理や欠員が生じた場合の臨時職員の配置等に万全を期してまいります。

資料10ページが組織改正のため指導課から改められる教育政策室の事業です。学校教育指導事業では、児童生徒の学力向上をさらに推進していくため、学習支援・授業支援について民間教育事業者との連携を進め、実効性のある事業を積極的に展開してまいります。小学校教育振興費につきましては、今年度、小学校用デジタル教科書・教師用指導書を整備したため、来年度は大幅な減額となっていますが、中学校用教科書の採択に伴い、中学校用デジタル教科書・教師用指導書の整備に伴い、中学校教育振興費が増額となります。さらに、教育センター事業を中心に、教職員の資質向上を念頭に置きながら、教職員・学校をそれぞれの事業を通して指導・支援してまいります。

資料11ページが学校給食課の事業です。予算上、今年度と大きな変化はございません。食物アレルギーへの対応策を継続しながら、安心・安全でおいしい給食の提供に努めてまいります。

資料12ページが生涯学習課の事業です。生涯学習事業は、生涯学習に関する各種講座や市民大学の開設、芦原小学校生涯学習施設の管理運営、PTA助成金などに関する経費です。公民館事業につきましては、上戸田公民館は閉館に伴い減額、その他3つの公民館は、社会教育指導員の報酬、各種講座等の開催に伴う講師謝礼、パソコン講座運営業務委託など公民館事業に要する経費です。少年自然の家管理運営事業につい

	<p>ては、指定管理者である富士見開発公社への委託料や指定管理以外の修繕料、富士見町地域振興協力金など施設の維持管理に要する経費です。</p> <p>最後に、資料13ページが図書館・郷土博物館の事業です。図書館管理運営費は、図書館の運営に係る非常勤委託員の賃金、建物総合管理、図書館窓口等の多種にわたる業務委託、図書館システム事務機器等の賃借料、貸出用の図書等の購入に要する経費です。市史編さん事業は、行政文書や地域文献等の収集・整理・保存・活用、アーカイブズセンターの運営等に要する経費です。彩湖自然学習センター管理運営費は、非常勤嘱託員の賃金、展示室及び施設の維持管理、各種講座等の教育普及活動、博学連携事業等に要する経費です。</p>
教育長	<p>以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
教育長	<p>それでは、質問等がないようですので、打ち切ります。議案第3号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。</p>
各委員	<p>異議なし</p>
教育長	<p>異議なしと認め、議案第3号は提案内容のとおり議決いたします。</p>
教育長	<p>次に、「議案第4号 平成28年度海外留学奨学事業特別会計予算(案)について」を事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>海外留学奨学事業は、本市将来の発展に資する有用な人材を育成することを目的とし、戸田市民の世帯の子で海外に留学する者に対し、奨学資金及び渡航費用を給与しております。</p> <p>まず、平成28年度の海外留学奨学事業特別会計の歳入歳出予算の総額を、それぞれ678万1千円とするものです。</p> <p>歳出の主なものは、款1の事業費で、留学生への交付金648万円で、内訳は、新規決定者6名分と過年度決定者で留学2年目の者1名分の奨学金です。</p> <p>歳入の主なものは、款2の繰入金で、交付金に充てるものを海外留学</p>

